



本巣市 議会だより

第22号

contents

3月議会開かれるP. 2
21年度予算決まるP. 4
12議員が一般質問に立つP. 7
委員会活動P.13
市民の活動広場P.16



▲本巣中学校生徒・ライオンズクラブメンバーによる
席田用水清掃作業の様子

● 3月議会開かれる ●

3月議会開かれる

3月4日～23日、平成21年第1回定例会を開き、
条例改正12件、当初予算8件、補正予算7件、意見書7件、
その他6件を審議・決定しました。

副議長決まる

副議長選挙が行われ、中村重光議員が副議長に再任されました。

● 国に対する意見書を提出 ●

議員提案による 意見書を可決

地方交付税の復元及び税財源の充実強化等を求める意見書

地方公共団体の財政状況を十分認識し、各地方公共団体の毎年度の予算編成に支障が生じることのないよう、次の事項について早急に措置を講じられるよう意見書を提出する。

- 1 地方公共団体間の財政力格差を是正し、一定の行政水準を維持・確保するため、三位一体で大幅に削減された地方交付税を復元するとともに、その総額を確保すること
- 2 地方交付税原資の国税収入の減少が見込まれるため、国の責任において必要な特例措置等を講じることにより、地方交付税財源を適切に確保すること
- 3 地方財政計画において、地方税収を的確に見込むとともに、地方にとって必要な歳出を適切に反映させること
- 4 国の経済対策に係る地方負担分については、国の責任において財源措置を講じること
- 5 国と地方の税源配分5対5を目指して、国から地方への一層の税源移譲を進め、税財源の拡充強化、及び偏在性の少ない地方税体系の構築に努めること

地方消費者行政の充実強化を求める意見書

消費者行政の一層の充実を図るとともに、国民の安全で安心な生活の実現に向け、次のとおり必要な措置を講じられるよう、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

- 1 消費者の相談が、地方自治体の消費生活相談窓口で適切に助言・あっせん等により解決されるよう、消費生活センターの設置、業務及びあっせん処理等の機能を法的に位置づけるとともに、被害情報の集約体制を強化し、国と地方のネットワークを構築するなど、必要な法整備を行うこと
- 2 地方消費者行政の体制整備などの抜本的な拡充強化に向けた財政措置を講ずること

WTO農業交渉に関する意見書

WTO農業交渉に当たって、次の事項の実現に向け交渉されるよう、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

- 1 WTO農業交渉では、世界的な食料不足の拡大や地球規模での環境悪化につながることはないよう、農林水産業の多面的機能の維持、食料自給率の向上、各国が共存・共生できる貿易ルールとすること
- 2 大幅な関税引き下げの対象から除外する重要品目を十分に確保するとともに、上限関税の設定や関税割当数量の一律的・義務的拡大には慎重に対応すること
- 3 各国の国内農林水産業の維持を可能とする関税率水準や国家貿易体制、特別セーフガードの維持などの国境措置を確保し、急速な市場開放には応じないこと

●意見書を可決●

森林の整備、林業・木材産業振興施策の充実等を求める意見書

安全で安心な国民の暮らしを守る上で、重要な役割を担う森林を適切に維持するため、次の事項について措置を講じられるよう意見書を提出する。

- 1 森林吸収源対策をはじめとした森林の整備・保全のため、定額助成の拡充、造林未済地の解消に向けた対策の充実、森林病虫害対策の徹底を図ること
- 2 森林経営確立のため、国産材の安定的な供給体制を担う林業事業者の育成、「緑の雇用」等による担い手対策、提案型の集約化施策の推進や高性能林業機械の導入と林道・作業道の整備等による効率的な作業体制の整備を推進すること
- 3 需要に対応した木材産業構造の確立と国産材利用の拡大を図るため、国産材の住宅等への利用拡大、外材から国産材への原料転換や中小製材工場と中核工場の連携による加工流通体制の構築、更には間伐材等のチップ・バイオマスを含む総合利用を推進すること
- 4 山村の再生を図るため、山村が有する森林資源を活用し、木質バイオマス利用促進、健康や教育ビジネスの展開などの施策を推進すること
- 5 地域の安全・安心のため、局地的な豪雨や地震の頻発による大規模な山地災害の発生を踏まえ、警戒避難態勢の強化等も含めた治山対策を推進すること

緊急の経済対策及び雇用対策を求める意見書

疲弊する地方の現状に配慮した更なる経済対策を早急に実施するとともに、人々の不安を解消し、生活を支援するための実効性ある雇用対策を早期に実施されるよう意見書を提出する。

家電リサイクル料金の前払い制度導入を求める意見書

家電の不法投棄問題に対処するため、テレビの大量購入が見込まれるこの機会に、新製品購入時にリサイクル料金を負担する前払い制度の導入や、廃家電の引き渡し義務違反等に対する罰則の強化など実効性ある措置を講ずるよう意見書を提出する。

特別支援教育の充実に関する意見書

特別支援教育の充実のために次の事項を実現されるよう、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

- 1 特別支援教育の充実に必要な教員定数の措置を講ずること。特に学校内の関係者や外部の関係機関との連絡調整、保護者に対する相談窓口など特別支援教育の推進役となる特別支援教育コーディネーターについての拡充を図ること
- 2 障がいに応じた適切な教育を実施する上で重要な役割を担う専門職員の配置にかかる財政上の措置を講ずること
- 3 全ての学校において、特別支援教育の一層の充実を図るため、一般教員の免許状取得課程において、特別支援教育に関する単位の必修化を図ること

日 時	場 所	会 議 名 等
4月30日(木)		議会運営委員会
4月23日(木)	豊橋市	東海市議会議長会定期総会
4月7日(火)		議会だより編集特別委員会
3月31日(火)		議会だより編集特別委員会
3月30日(月)		総務企画委員会
3月24日(火)		議会だより編集特別委員会
3月23日(月)		本会議(閉会)
3月19日(木)		全員協議会
3月18日(水)		議会運営委員会
3月17日(火)		産業建設委員会
3月16日(月)		文教福祉委員会
3月13日(金)		総務企画委員会
3月12日(木)		本会議(一般質問)
3月6日(金)		本会議(閉会)
3月4日(水)		全員協議会
2月25日(水)		議会運営委員会
2月20日(金)	東京 全国都市会館	産業経済委員会
2月13日(金)		産業建設委員会協議会
2月10日(火)		総務企画委員会協議会
2月5日(木)		議会運営委員会

議員活動日誌

205億円に決まる。

◎特別会計・企業会計

会 計 名		予 算 額	増 減 額	増減率	議決結果
国民健康保険特別会計	事業勘定	35億5000万円	3億5000万円	10.9%増	全員賛成
	施設勘定	2億9000万円	△8700万円	23.1%減	
後期高齢者医療特別会計		2億9200万円	△1000万円	3.3%減	賛成多数
老人保健医療特別会計		600万円	△2億9400万円	98.0%減	全員賛成
簡易水道特別会計		10億2100万円	2億6167万円	34.5%増	全員賛成
農業集落排水特別会計		7億2600万円	9737万9千円	15.5%増	全員賛成
公共下水道特別会計		6億6000万円	△9400万円	12.5%減	全員賛成
水道事業会計	収益的事業	3億3200万円	754万円	2.3%増	全員賛成
	資本的事業	3億8300万円	△1億4089万円	26.9%減	

◎20年度補正予算 (いずれも全員賛成)

会 計 名		補 正 額	最終予算額
一般会計補正予算		3億2603万6千円	149億4327万2千円
国民健康保険特別会計	事業勘定	1億9595万3千円	34億2342万7千円
	施設勘定	△112万1千円	3億7587万9千円
後期高齢者医療特別会計		△1867万7千円	2億8332万3千円
老人保健医療特別会計		△2620万1千円	2億9154万8千円
簡易水道特別会計		△1480万1千円	7億6543万0千円
農業集落排水特別会計		金原・鍋原地区農業集落排水事業3873万3千円の繰越明許費の設定	
公共下水道特別会計		本巢地区処理施設整備事業1億928万4千円の繰越明許費の設定	



21年度予算は総額

◎ 一般会計予算・・・132億4千万円 (前年度対比5%減) (賛成多数)

◎ 主な内容

テレビ放送事業	960万円
CCNetによる「行政情報番組」の制作・放送	
児童等医療費助成事業	8295万円
助成年齢を小学校6年生から中学校3年生まで引き上げ	
妊婦健康診査事業	2651万円
妊婦の健康診査実施回数10回を14回に増	
淡墨公園整備事業	1億3230万円
主に駐車場の整備	
席田小学校耐震補強事業	1億4735万円
緊急雇用創出事業	2650万円
主な事業	
交通安全施設等の現地調査および台帳の整備委託 (611万円)	
文殊の森の展望台周辺樹木の伐採、遊歩道の危険箇所点検等の委託 (266万円)	
緊急経済対策事業	2億1113万円
昨今の経済情勢の悪化にともなう緊急的な経済対策として当初計画事業に追加措置	
・道路新設改良事業 ・道路舗装新設事業 ・用悪水路整備事業	

◎ 議会全員協議会協議事項

本会議・各委員会以外に、議員全員による協議会を開催

- 1月29日
 - (1) 20年度一般会計補正予算(第4号)について
 - (2) 議会改革について
- 2月25日
 - (1) 当初予算の概要について
 - (2) 議会改革について
- 3月4日
 - (1) 20年度補正予算、21年度当初予算について、執行部から詳細説明
- 3月6日
 - (1) 山村振興計画・地域公共交通活性化計画等について執行部から内容説明
 - (2) 議会改革について
- 3月19日
 - (1) 本巢市議会政務調査費の交付に関する条例の改正について
政務調査費に使用した経費についての領収書の提出を義務付けることに改正する内容
 - (2) 意見書について
常任委員会において協議された意見書についての内容説明

◎ 議決された議案

◎ 条例改正

- ・本巢市個人情報保護条例の一部改正 …………… 全員賛成
- ・本巢市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正 …………… 全員賛成
- ・本巢市職員の育児休業等に関する条例の一部改正 …………… 全員賛成
- ・本巢市職員の給与に関する条例の一部改正 …………… 全員賛成
- ・本巢市職員等の旅費に関する条例の一部改正 …………… 全員賛成
- ・本巢市非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正 …… 全員賛成
- ・本巢市福祉医療費助成に関する条例の一部改正 …………… 全員賛成
- ・本巢市住宅新築資金等貸付条例を廃止する条例 …………… 全員賛成
- ・本巢市うすずみバンガロー条例の一部改正 …………… 全員賛成
- ・本巢市根尾地域不均一課税充当事業の継続に伴う関係条例の整理に関する条例 …… 全員賛成
- ・本巢市体育施設条例の一部改正 …………… 全員賛成
- ・本巢市議会政務調査費の交付に関する条例の一部改正 …………… 全員賛成

◎ 専決処分

- ・本巢市基金条例の一部改正 …………… 全員賛成
- ・本巢市一般会計補正予算(第4号) …………… 全員賛成
- ・本巢市一般会計補正予算(第5号) …………… 全員賛成

◎ その他

- ・本巢市教育委員会委員の任命 …………… 全員賛成
堀部邦雄氏
- ・本巢東辺地に係る総合整備計画について …………… 全員賛成
- ・金原辺地に係る総合整備計画について …………… 全員賛成
- ・根尾西辺地に係る総合整備計画の変更について …………… 全員賛成
- ・市道路線の認定及び廃止について …………… 全員賛成
- ・もとす広域連合規約の変更について …………… 全員賛成

◎ 意見書

- ・地方交付税の復元及び税財源の充実強化等を求める意見書 …………… 全員賛成
- ・緊急の経済対策及び雇用対策を求める意見書 …………… 全員賛成
- ・家電リサイクル料金の前払い制度導入を求める意見書 …………… 全員賛成
- ・特別支援教育の充実に関する意見書 …………… 全員賛成
- ・地方消費者行政の充実強化を求める意見書 …………… 全員賛成
- ・WTO農業交渉に関する意見書 …………… 全員賛成
- ・森林の整備、林業・木材産業振興施策の充実等を求める意見書 …………… 全員賛成

● 一般質問 ●



3月定例議会

12議員が一般質問に立つ



高田 文一 議員

Q 市政総点検と行政改革大綱の推進について

市政総点検の総括は行政改革大綱推進の方策として計画的に重視されますか。

A 行革大綱の方策として重視

藤原・市長

市民の意見や提案を踏まえて施策を検討し、可能なものから着手しましたし、行政改革大綱推進の方策として重視します。

Q 総合計画と市政運営について

市の第一次総合計画と「元気で笑顔あふれる本葉市づくり」との整合性は。

A 基本方針に基づき定めました

藤原・市長

総合計画は3つの基本理念のもと5つの基本方針を定め、「元気で…」は3つの基本方針と5つの具体的施策を定めているので整

合性はあると思います。

Q 本葉市地域公共交通活性化の具体策は

利用が伸び悩んでいる「もとバス」の抜本的な見直しをする実証実験の内容と公共交通ガイドブックの作成は。

A 時間短縮と70歳以上の無料化

高田・企画部長

市民アンケートの意見を踏まえ、もとバスのルートを抜本的に改め、糸貫・真正地域の運行系統を分けて回り、交通弱者の買い物や通院を考慮したルートとし、所要時間も約40分に短縮します。また、70歳以上高齢者の無料化や樽見鉄道利用者のもとバス乗継無料制度を導入します。このような実証実験を21年度から実施し、公共交通ガイドブックも21年度作成します。



高橋 勝美 議員

Q 糸貫地域の下水道計画は

①小弾正・北野・春近・早野地区の処理施設に加入していない地区の下水道計画はどのようなお考えですか

A 公共下水道事業で整備

杉山・上下水道部長

下水道事業推進審議会より答申がでており、公共下水道事業で検討しています。

②既設処理場の処理能力アップのため、高度な膜分離活性汚泥方式に切替え隣接集落の下水処理ができませんか

A 農業集落排水事業では処理

対象人口は50%増加しますが、糸貫地区は公共下水道事業で考えられています。

③南部地域は北方町処理施設に加入できませんか

A 北方町との行政界に隣接している地域で今後、協議をしていきます。

④公共下水道本葉処理場の増設はできますか

A 増設する用地はないが、石神地区は現施設で処理は可能です。

⑤自然流下方式を真空式下水道方式に変更したらどうか

自然流下方式は、埋設深さが深くなり、中継ポンプ施設の設置が必要で、真空式下水方式では、管渠を浅く埋設でき、コスト削減効果や工事期間の短縮が図れます。今後取入れたらどうですか。

A 糸貫地区公共下水道計画で検討したい

自然流下との併用で、地域特性に合った合理的経済的な流送方式で検討します。

●一般質問●



安藤 重夫 議員

Q 根尾川左岸堤防及び川床について

① 山口近辺の破堤における本巢市の想定被害額は

A 算定されていません

鷲見・総務部長

17年度に洪水ハザードマップを市内全戸に配布し、18年度、20年度に実践的に自治会毎に行動を行っています。

国交省も当該地は重要水防個所に指定していますが具体的な被害想定、被害総額も算定されていません。

② 山口頭首口上流のテトラポットが流失していますが、修復工事は、第7、第8は改良工事中、その他の床固整備計画は

A 山田・産業建設部長

流失テトラポットの修復工事はされる予定。危険度の高い場所から整備を進められます。

③ 石神、浅木水防倉庫内の資材

等の確保は万全か

A 鷲見・総務部長

毎年資材機材を確認更新し充足しています。

④ 5.8kP、3.6kP、4.4kP、1.4kPには大量の砂礫が堆積しているが、国交省へのはたらきかけは

A 山田・産業建設部長

山口頭首口より下流域の樹木の抜開及び真大橋河床掘削浚渫が計画されています。今後10年計画で予算が認められ次第、順次施行されることです。なお、流下断面の確保されている箇所は計画がないことですが今後堆積状況を見ながら要望していきたい。

⑤ 大野町、瑞穂市との連携は

A 連携を図り取り組みます

山田・産業建設部長

河川関係の同盟会、協議会で要望活動をし、瑞穂市、大野町と連携を図り取り組みます。



浅野 英彦 議員

Q 今後の森林整備について

① 17年豪雪による山林災害の復旧状況は

A 未復旧の山林、早期の整備が必要

山田・林政部長

豪雪による山林の被害面積は100haほどです。市単独事業で山林所有者に助成しており、17年以降3ヶ年で20haほどが整備されています。倒木の処理は600万円ほどの事業を実施し、未復旧の山林も早期の整備が必要です。

② 復旧計画は

A 助成制度を啓発し促進

山田・林政部長

林内整備の復旧事業は、所有者からの申請により助成をします。不在所有者は今後、助成制度の啓発をおこない整備の推進を図ります。

③ 山林の管理・環境保全は

A 災害に強い森林づくり

藤原・市長

県の事業に積極的に取り組み、市の補助金を上乘せし、木材生産の向上や災害に強い森林づくりを進めます。

Q ダンプングに対する見解は

A 地元企業の育成、施工の確保

小野・副市長

公共工事の減少により、今後も低入札が予想されますが、地元企業の育成及び適正な施工確保を維持する目的で、県に準じて低入札制度の基準の見直しを早急に検討します。



● 一般質問 ●



黒田 芳弘 議員

Q 桜イベントと夜桜復活

淡墨桜の観光客が減少傾向にあります。少予算で住民参画の官民一体となった取り組みを。

①「うすずみ桜まつり」と期間設定し、各種趣向をこらしたイベントの実施は。

公園一帯を提灯などで照らし、夜桜復活で活性化を。

② 観光振興へ効果が発揮できる体制を。

A 関係団体と連携し推進

山田・産業建設部長

開花期間を「うすずみウィーク」と設定し、うち一日を「淡墨桜の日」とし観光資源や特産品のPR事業を開催する予定です。

今後は行政から民間主導へ転換し観光協会等を軸に民間活力を活かした推進を図ります。

Q 過疎地域の複式学級回避

外山・根尾小では21年度から複式学級になります。

① 当面の措置と対策は。

② 長期的視野での対策として、里親制度・越県入学のPR・水鳥団地の早期完売等の考えは。

③ 今後の在り方について保護者や地域関係者と協議の考えは。

A 単式同様の授業体制を維持

藤原・市長

非常勤講師の配置で同様の体制を維持し確かな学力が身につけられるよう対応します。今後は、定住・移住対策が重要で水鳥団地の販売促進と空き家提供の調査、検討を進めます。更に豊かな自然に恵まれた本地域のPRを図り移住者の増加に努めます。また地域の方と意見交換する場を設け学校教育の在り方を検討していきます。



高橋 秀和 議員

Q 福祉、障害者団体、新規の団体への補助金の対応は

A 柔軟に対応します

村瀬・健康福祉部長

団体補助金は、必要な場合には柔軟に対応します。新規は必要と認められれば対応します。

Q 本県都市計画の見直しは

A 実現に向け推進します

山田・産業建設部長

本年9月に、県の素案が確定し、22年6月に決定します。

本市を一体的に捉えた都市計画の実現に向けていきます。

Q 糸貫地域の公共下水道事業の見直しは

21年度から糸貫地域の公共下水道が進められる予定になっていますが、今後の見直しは。

A 27年度からの予定

杉山・上下水道部長

財政状況が厳しい中であり、本県地域の、下水道事業が終了後の予定です。

Q 27年度からの事業予定か、利用料の改定も見込まれていますか

A 27年度からの予定となり、利用料については試算中です。

Q 大野町との合併は

新聞報道によると、大野町の考えとして、本県市との合併を望む声があると思いますが。

A 住民の意見が第一

藤原・市長

昨年の10月ごろ、その旨の発言がありました。合併問題が生じた時は議会を含めた住民の意思が第一であり、情報を公開する中で、意見を十分聞き皆様の賛同を得て進めて行きたいと考えています。

● 一般質問 ●



若原 敏郎 議員

Q 21年度の施政方針
①緊急経済対策は

A 必要な対策を早期に実施

藤原・市長

緊急経済対策として、約2億1千万円を上乗せします。
また、「緊急雇用創出事業」「ふるさと雇用再生特別基金事業」を実施します。

②将来の街づくりへの取り組みは

A 新年度は生活基盤整備を重点施策として、取り組みます

③市役所内の改革方針は

A 組織のスリム化と定員管理の適正化を進めます。また若手職員の政策研究グループの活動や職員提案制度を活用し、職員自り取り組める体制づくりを進めます。

Q 自転車の活用でまちづくり

樽見鉄道の活用・二酸化炭素排

出削減事業として、ノーマイカーデーを定めました。この運動を推進するには自転車を利用しやすい道路整備が必要では。

A 自転車でも通行できる歩道整備に努めていきます

藤原・市長

Q 救急車の利用状況・重症度等の現状は

A 昨年は前年比23件の増

鷺見・総務部長

20年中の救急件数は1816件でした。うち、意識不明の重篤患者は12%で、年齢層は75%が65歳以上でした。
搬送対応は近隣市町救急応援協定を締結しています。



村瀬 明義 議員

Q 地産地消の推進を

①本巢市の農産物を学校給食・地元消費者へ推進の考えは

A 委員会を設置して推進

藤原・市長

「学校給食地産地消事業」として毎月1回、「本巢市の食材献立の日」を設けます。また、「地産地消推進委員会」を設置し、安全・安心な県内農産物や地域食材を、安定的に納入できる組織作りを進めます。

②生消交流の考えは

新鮮な地場農産物を介した生消交流のため、消費者に体験してもらう体験農業の考えは。

A 今後新たなメニューを検討

山田・産業建設部長

農業者の協力を得ながら、新たなメニューを検討します。

Q 残留農薬検査への対応は

安心・安全な農産物のための残留農薬検査に対する考えは。

A 啓蒙・指導に努めます

山田・産業建設部長

市独自の検査は、経費面や検査結果の取り扱いにおいて、困難です。JAや農業改良普及センター等と連携し、生産者に対し、農薬の適正使用の啓蒙や栽培指導に努めます。

Q 通学路の安全対策は

通学路の安全対策や改修をどのように考えていますか。

A 関係部署と連携して推進

白木・教育長

学校・地域が一体となって安全確保に努めます。安全な通学路の確保のため、定期点検や情報収集、自治会からの改修要望をもとに迅速かつ計画的にすすめます。

● 一般質問 ●



鴫飼 静雄 議員

静雄 議員

Q 幼稚園の整備計画について

① 市内の幼稚園、保育園等の施設の状況は

A 幼稚園は基準値以下

村瀬・健康福祉部長

8施設平均で、保育室は園児一人当たり2.2㎡で、基準値(1.98㎡)以下は、糸貫東・西幼稚園です。

② 最低基準以下の幼稚園整備の明確な方針を

合併で改築が遅れ、一昨年に整備計画が示されました。明確な方針を示すべきでは。

A 新年度以降に検討

藤原・市長

耐震診断等の結果と施設の水準を勘案して整備方法を検討します。

③ 整備計画は住民にも示したものの、きちんと計画の提示を

A 年を区切ることはできません。

④ 計画立案は新年度にすべきではないでしょうか

A 新年度以降に考えます。

Q 通学路の交通安全対策は、特別な体制や予算の別枠化が必要では

A 関係部課が調整する場を設けて計画的に進めます

山田・産業建設部長

Q 高齢者の肺炎球菌、乳幼児のヒブへの対応を

A ヒブワクチンの助成を検討

村瀬・健康福祉部長

ヒブは、接種・助成方法を検討します。肺炎球菌は副作用の問題等があり、住民に周知します。

※他に緊急経済対策を質問しました。



道下 和茂 議員

和茂 議員

Q 山林整備について

森林は健全で、資源の循環利用が重要。補助制度の実行性を高め整備の促進が必要です。

① 補助事業と併せた推進は。

② 市有林の管理状況は。

③ 幅員の狭い林道改良の計画は。また、高尾谷橋梁整備の現状は。

④ 間伐材搬出作業道などの市補助の考えは。

A 経費を助成し補助事業と併せて進めます

山田・林政部長

① 県推進の「森プロ」「チャレンジ事業」を支援するとともに、これにともなう間伐材搬出および作業道開設の経費を助成し、県補助事業とあわせた事業を進めます。

② 整備は合併後あまり進んでない、間伐整備や獣害防止が必要。施業計画策定を目指し、国・県の補助事業等で検討します。

③ 利用間伐推進には拡幅整備が必要、所有者の理解をへて補助事業等を活用し整備を進め、高尾谷林道橋梁架替は、今後、地元等と調整し進めます。

④ 作業道開設の、国・県補助に市が上乗せし、95%以内の助成や間伐材搬出経費の助成をおこないます。

Q 地域福祉協力員制度導入は

支援内容が多様化し公的サービスタだけでは対応できない現状です。制度化し自治会毎に民生委員・地域サロン等の協力をするサポートとしての位置づけは。

A 早期制度化を進めます

村瀬・健康福祉部長

今後、モデル地区による施行を経て、早期制度化に向け社協とともに進めます。

※他に男女共同参画について質問しました。

● 一般質問 ●



白井 悦子 議員

Q 小規模事業者の活性と
経済振興を

新年度予算における、土木費の事業施行にともない、地元小規模事業者への積極的な支援をどのように考えているのか。本巢市内にある小規模事業者の育成と、地域経済の振興を図るための、市としての方策は。

A 緊急経済対策として
2億円を増額

山田・産業建設部長

本巢市内には、地域に根ざした経営活動、地域社会に貢献されている優良な建設業者が多いことから、緊急的な経済対策として、21年度予算編成で、景気浮揚と地元雇用の安定、住民生活への影響に配慮した対策を講じ、具体的には、排水路整備、道路の改良、舗装維持修繕など、2億円強の増額で、

102箇所の施工を考えています。

Q 事業の細分化と
小規模事業者の参画は

A 受注機会を確保

山田・産業建設部長

21年度の事業施行については、地域内の生活環境整備に配慮した事業を多く取り上げ、小規模事業者の受注機会の確保に努めます。

Q 今後、小規模事業者に対する
市の施策は

A 4月から登録制度を発定

小野・副市長

市は、「小規模修繕事業登録制度」を本年4月から発足し、事業者の育成と、参加の機会を推進します。



船渡 洋子 議員

Q 介護支援ボランティア制度
の検討は

厚生労働省は、介護予防の観点から、高齢者の介護ボランティア活動普及を決定しました。これは、市が活動実績を評価してポイント化し、介護保険料や利用料に充てることができる制度です。実施を検討しては。

A 今後の状況を見ていきます

村瀬・健康福祉部長

地域社会づくりへの貢献、元気な高齢者の生きがいづくり、地域高齢者との交流という利点がありますが、地域支援事業の上限は介護保険給付費の3%以内のため、市単独で実施する考えはなく、今後の状況を見ていきます。

Q 定額給付金を受け取るまでの
の流れは

A 4月30日に支給開始

鷲見・総務部長

3月下旬に申請書等送付、4月6日から受け付け、4月30日に最初の支給ができるよう準備しています。

Q プレミア商品券の発行は

A 定額給付金そのものが家計への緊急支援と地域の経済対策の目的であり、市内で活用されるよう期待しています。

Q 病後児、体調不良児保育の
今後の計画、見直しは

A 市単独設置は困難です

村瀬・健康福祉部長

人的配置や施設整備が必要で、発生度合いと財政負担を考えると、困難です。

委員会活動

総務企画 委員会 3月16日(月)

審査付託案件

1. 個人情報保護条例の一部を改正する条例 ————— 全員賛成
(法改正による改正)
2. 市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例 ————— 全員賛成
(法改正による時間短縮。勤務時間を一日15分短縮する。昼休みを45分から1時間にする)
3. 市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について ————— 全員賛成
(法改正による時間短縮。前号と同じ)
4. 市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 ————— 全員賛成
(法改正により、時間外の支給について改正する)
5. 市職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例 ————— 全員賛成
(日当を支給する基準を改正するもの。日帰りの距離を今までの4倍の距離とする)
- ◎ どこまでの距離から支給となるのか
- ▲ 車では、下呂、恵那、岡崎、栗東。鉄道では横浜、尾道です。
6. 市非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 — 全員賛成
(法改正による名前の変更)
7. 根尾地域不均一課税充当事業の継続に伴う関係条例の整理に関する条例 ————— 全員賛成
(不均一事業の継続を25年度まで継続する)

協議付託案件(関係部分)

1. 21年度一般会計予算

議会関係協議案件

1. 費用弁償について
 全員協議会において、費用弁償については実費支給とすることと決定し、条例の改正について総務企画委員会に付託された。今後は、資料作成などの時間も必要なため継続審査とすることに決定。
2. 意見書の取り扱いについて
 地方交付税の復元及び税財源の強化を求める意見書を提出することに決定した。

現地視察

屋井工業団地を視察しました。



▲屋井工業団地視察

委員会活動

文教福祉 委員会 3月17日(火)

審査付託案件

1. 福祉医療費助成に関する条例の一部を改正する条例 —— 全員賛成
乳幼児医療費の助成を「小学校卒業まで」から「中学校卒業まで」に改めるもの。
2. 住宅新築資金等貸付条例を廃止する条例 —— 全員賛成
3. 体育施設条例の一部を改正する条例 —— 全員賛成
うすずみグラウンド等を、利用者の減少により淡墨公園駐車場として用途変更するもの。
4. 21年度国民健康保険特別会計予算 —— 全員賛成
- ④ 診療所看護師の退職にともなう体制づくりはよいか。
① 募集したり、医師と相談しながら対応しています。
5. 21年度後期高齢者医療特別会計予算 —— 賛成多数
6. 21年度老人保健医療特別会計予算 —— 全員賛成

協議付託案件(関係部分)

1. 21年度一般会計予算

- ④ 介護保険地域支援事業収入(受託事業)が増えているが、内容は。
① もとす広域連合からの受託事業で、21年度からは、特定高齢者把握事業についても市で実施するためです。
- ④ 教育基本計画はどのようにたてるのか。
① 国・県のものも生かしながら、本巢市の実情に応じた計画を考えていきたい。
- ④ 要保護準要保護の考え方、方針は。
① 基準の見直しが話題になったことがありますが、まわりの状況を見ながら面倒をみられるようにしていきたい。
- ④ 民俗資料館委託料はどこ資料館か。また統合の方向性は
① 真正・本巢・根尾の資料館の整理をおこなっていきます。統合は、現時点ではまだ決めていませんが、今後内部調整をはかって決めていきたい。
- ④ 学校、幼稚園の評議員の取り扱いについての考えは。
① 今後はボランティアでお願いしたい。

議会関係

1. 意見書の取り扱いについて

- ① 緊急経済対策及び雇用対策を求める
- ② 家電リサイクル料金の前払い制度導入を求める
- ③ 特別支援教育の充実に関するそれぞれの意見書の提出を決定。

現地視察

真桑保育園、弾正保育園の改築工事の状況を視察しました。



▲弾正保育園増築現場視察

委員会活動

産業建設 委員会 3月18日(水)

審査付託案件

- 1.本巢市うすずみバンガロー条例の一部を改正する条例 — 全員賛成
 - 2.市道路線の認定及び廃止について — 全員賛成
 - 3.21年度本巢市簡易水道特別会計予算 — 全員賛成
 - 4.21年度本巢市農業集落排水特別会計予算 — 全員賛成
 - 5.21年度本巢市公共下水道特別会計予算 — 全員賛成
 - 6.21年度本巢市水道事業会計予算 — 全員賛成
- Q 年間有収率はどれくらいでみているか。
A 平成19年度88.3%・平成18年度87%・平成17年度84.2%・平成16年度79.3%です。
- Q 供給単価はどれくらいか。
A 平成19年度で上水道では、101.01円、簡易水道では、102.28円です。

協議付託案件(関係部分)

- Q うすずみ公園整備計画は、当初計画からどのように変更になったのか。
A うすずみ桜の保護、保存を目的とした整備計画に変更しています。
- Q 耕作放棄地調査委託料133千円が予算計上されているが、その調査結果をどのように利用するのか。
A どのように農地を守っていけば良いか等の参考にし、利用権設定等の指導を行います。
- Q 屋井工業団地企業誘致に向けた対策室の体制は。
A 商工観光課内に専属の職員を配置し、土地開発公社とも協力しながら進めていきたい。
- Q 各自治会からの工事等の要望状況は。
A 平成20年度においては200件の要望があり、70箇所施工中です。今後地域バランス等も考慮し、要望に応じていきます。
- Q 今年度の除雪に伴う執行状況は。
A 2月末で、24社に対し627万円支出しました。
- Q 糸貫地域の下水道計画の早期実現は。
A 今後、下水道審議会等において協議をお願いし検討していきたい。

議会関係

1.意見書の取り扱いについて

- ①地方消費者行政の充実強化を求める意見書
- ②WTO農業交渉に関する意見書
- ③森林の整備、林業・木材産業振興施策の充実等を求める意見書の提出を決定。

現地視察

市道路線の認定、廃止箇所を視察しました。



▲市道路線の認定箇所視察

あなたも一緒に楽しみませんか!!

PA-MAの会

PA-MAの会
って?

12年前、真正町のPTAとともに活動してきた仲間が、それまでのつながりを生かして地域に貢献しようというのがきっかけ。初めは町の花・水仙などを通じた地域貢献から、活動の枠をひろげ、楽しみながら取り組んでいる、パパとママの会です。



大和園でのボランティア

3月29日、大和園で、掃除ボランティア。「つぎはいつきてくれるの?」の声をうけ、楽しんで参加しています。

3月、6月、9月の年3回、掃除や布団替えを手伝っています。

料理を通じた国際交流 各国の留学生と

イラン、ミャンマー、インドネシアなど、各国の留学生と、それぞれのお国の料理を作り、食べ、楽しく交流しています。



こんな活動もしています

とにかく楽しみながら、月1回続けています。

- サマーフェスタや市民運動会など、イベントでのバザー
- 裁判员制度の講習会
- エアロビクス 等々

若い人、他地域の方、一緒にませんか!

連絡先

PA 下福島 今井 庸一郎 (☎324-9153) MA ハツ又 福田 典子 (☎324-2612)



議会だより編集特別委員会

◎高田文一 ○高橋勝美 鵜飼静雄 大西徳三郎 道下和茂